

環境マネジメント

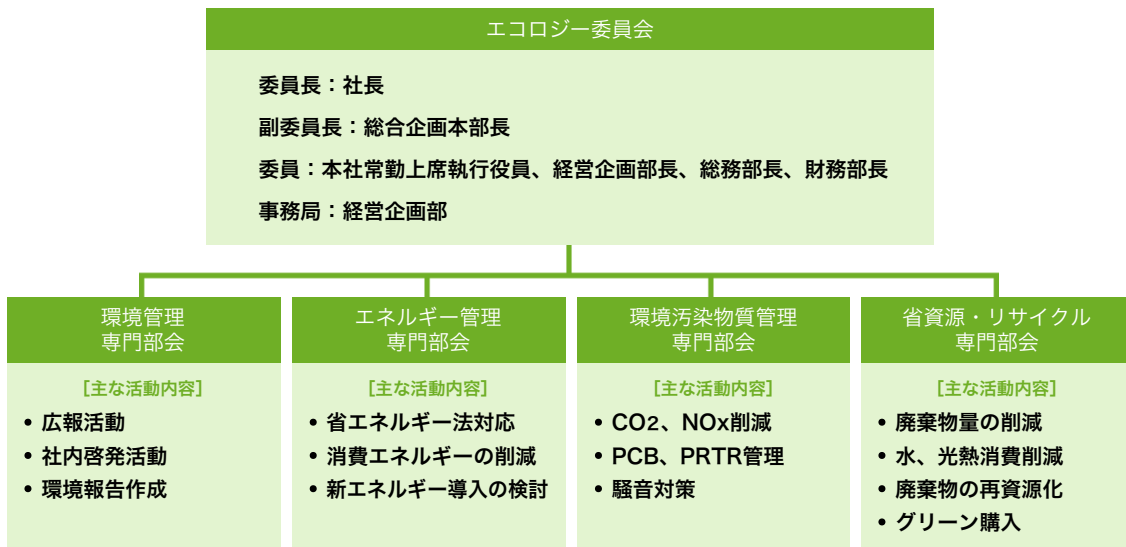
環境マネジメントシステム

JR九州では、環境マネジメント体制を構築して、地球環境保全活動を推進しています。

エコロジー委員会組織体制

1999年3月に、環境保全への対策を継続的に進めるため、基本方針などの必要事項の審議・決定を行う機関として、社長を委員長とする「エコロジー委員会」を設置しました。

また、さまざまな環境問題に関する実施計画、目標設定や実績報告、活動の推進等を図る機関として、委員会のなかに4つの専門部会を設定しました。各専門部会は、社内だけでなく、グループ会社とも連携して、環境保全に関するテーマを掲げ、具体的な目標を設定して取り組んでいます。



ISO14001の認証取得

2000年4月21日、小倉総合車両センター（旧小倉工場）は、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証を取得しました。

また、グループ会社においても、現在4社が認証を取得しています。

■グループ会社のISO14001認証取得状況

会社名	取得年月
(株) ケイ・エス・ケイ 小倉車両事業所 (注)	2000年4月
JR九州メンテナンス (株) 小倉工場事業所 (注)	2003年4月
九鉄工業 (株)	2004年3月
JR九州コンサルタンツ (株) 本社	2006年3月



小倉総合車両センター

※ (株) ケイ・エス・ケイ 小倉車両事業所、JR九州メンテナンス (株) 小倉工場事業所については、小倉総合車両センター関連企業として取得。
(注) (株) ケイ・エス・ケイ及びJR九州メンテナンス (株) 含む連結子会社3社の再編に伴い、2018年7月よりJR九州エンジニアリング (株) 小倉車両事業所、JR九州サービスサポート (株) 小倉工場事業所へ移行しています。

事業活動と環境負荷

事業活動と環境負荷について

JR九州では、事業活動に伴い、エネルギーや水などの資源を消費（インプット）し、CO₂などを排出（アウトプット）しています。

2017年度は、前年度に引き続き、全社をあげてエネルギー使用量等の削減に努めました。この結果、エネルギー消費によるCO₂排出量は、4年連続で前年度を下回りました。

INPUT

資源投入量

エネルギー使用量

原油換算 194千ℓ
(前年度比 +0.2%)

- 電 力 …… 677,040 千 kWh (前年度比 +2.1%)
(うち鉄道部門の電力……659,035 kWh) (前年度比 +1.9%)
- ガ ス …… 489 千 m³ (前年度比 △17.0%)
- その他燃料 …… 19 千 ℓ (前年度比 △14.1%)

資源使用量

水 639千m³
(前年度比 △2.3%)

OA用紙 213t ※1
(前年度比 △4.1%)
A4換算：53,345千枚



JR九州の事業

鉄道事業

- 車両走行キロ…3 億 1,439 万キロ (前年度比 +0.8%)
- 輸 送 人 員…3 億 3,717 万人 (前年度比 +1.7%)

旅行事業

関連事業

その他業務



OUTPUT

環境負荷量

エネルギー消費によるCO₂排出量

363千t-CO₂ ※2
(前年度比 △8.5%)

(うち鉄道部門の排出量…354千t-CO₂) (前年度比 △8.6%)

※1：本報告から業務委託している駅での使用量を含んでいます。(2016年度：OA用紙 222t、A4換算：55,608千枚)

※2：CO₂排出量の算定については、エネルギーの使用の合理化等に関する法律及び地球温暖化対策の推進に関する法律により定められた係数を使用しています。

環境活動の歩み

1992年	3月	大村線（早岐～ハウステンボス間）電化開業
1995年	4月	きっぷのリサイクル開始
1998年	3月	小倉工場 ^(注1) で使用した水の再利用及び小倉駅ビルに送水して中水として再利用
1999年	3月	エコロジー委員会設置
	7月	地球環境保全活動の基本理念・基本方針制定
	10月	豊肥本線（熊本～肥後大津間）電化開業
	12月	地球温暖化防止福岡市民大会への参加開始
2000年	4月	小倉工場 ^(注1) がISO14001認証取得
	12月	エコロジーシンボルマークの制定
2001年	4月	物品ネット購入システムで、再生材料を使用した「エコ商品」の取り扱い開始
	10月	筑豊本線・篠栗線（福北ゆたか線）電化開業
2002年	5月	JR九州ボランティアプランの設定
2003年	4月	小倉駅ビルを屋上緑化
	5月	電動レンタサイクル「楽チャリ」の開始
	9月	環境への取り組みをまとめた「エコロジーアクションプラン」の作成
2004年	3月	九鉄工業（株）がISO14001認証取得
		ジェイアール九州コンサルタンツ（株） ^(注2) が屋上緑化事業を開始
2005年	5月	PCB廃棄物処理開始
2006年	3月	ジェイアール九州コンサルタンツ（株） ^(注2) がISO14001認証取得
2007年	5月	「チーム・マイナス6%」へ参加
	10月	JR九州として初めて「環境報告書」を発行
	11月	JR九州ボランティアプランの目標値の見直し
2008年	6月	地球環境保全活動の基本理念・基本方針の見直し
2009年	3月	JR九州ウォーキングにてカーボンオフセットを実施
2009年	9月	「JR九州 環境報告2009」をホームページにて公開
2011年	3月	JR九州ボランティアプラン目標値の達成
2013年	3月	九州電気システム（株）が都城にて大規模太陽光発電事業開始
2015年	9月	JR九州低炭素社会実行計画の策定
2016年	10月	架線式蓄電池電車「DENCHA」運行開始

(注1) 小倉工場は2011年4月に小倉総合車両センターに名称変更

(注2) ジェイアール九州コンサルタンツ（株）は2012年7月にJR九州コンサルタンツ（株）に社名変更